

品番 **NQ31124U (650W) NQ31134U (1000W)**

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

安全に関するご注意

⚠ 警告



- スポットライトの表面には、可燃物を接触、近接させない。火災の原因になります。
- 電源ケーブルが器具の外かくに触れないように、ケーブル処理を行う。
ケーブルの絶縁被覆の劣化により、感電・火災の原因になります。
- 被照射物が可燃物の場合、スポットライトから被照射物までの距離は、本体表示と説明書に従い、十分な距離を確保する。火災の原因となります。



- 点灯中や消灯直後にスポットライト本体を素手で触らない。
本体周辺が高温のため、やけどの原因になります。



- スタンド取付による床おき専用です。
吊下取付など誤った取付を行うと、器具が落下しけがの原因となります。
- スタンドは水平な床に安定させて設置ください。転倒による破損・けが・火傷の原因となります。
- 固定ハンドルはしっかりと固定してください。落下するとけがの原因となります。
- 異常時には、すぐに電源を切る。原因究明は異常状態がおさまってから行う。
原因が究明出来ない場合、弊社エンジニアリング会社まで修理依頼ください。

⚠ 注意

○使用環境・条件について

- 屋内専用器具です。屋外、直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の大きい場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
火災・感電・落下・ランプ短寿命・サビの原因となります。
- 本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。
指定以外のランプを使用すると、火災、器具の破損、ランプの破損の原因となります。
- 必ず電源電圧100V±6%の範囲で使用してください。火災・感電・ランプ短寿命の原因となります。
- 冷却ファン付ですので調光演出はできません。調光回路への接続は器具の故障の原因となります。
- 周囲温度は、5～40℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、火災・故障・ランプ短寿命の原因となります。

○取付・設置について

- 取付・設置は、取扱説明書にしたがい確実にこなしてください。
不備があると火災・感電・落下の原因になります。

○使用前の準備について

- 器具の取付・設置前に、必ず取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用ください。

○用途について

- 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。
一般用照明器具として使用する製品ではありません。

○使用について

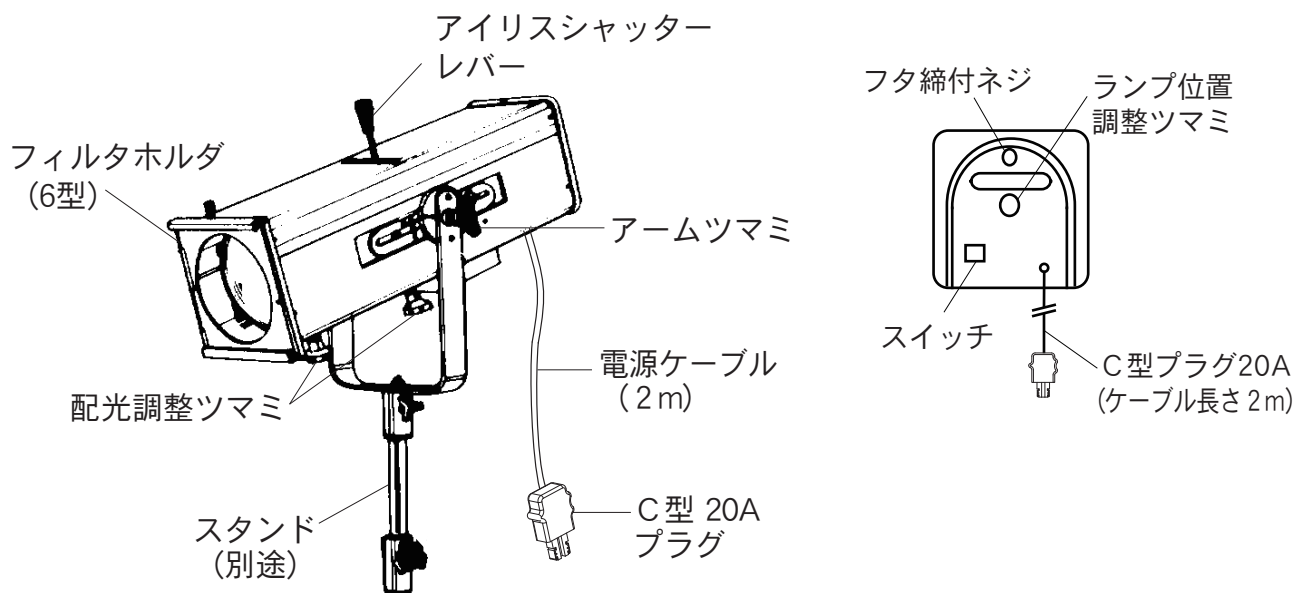
- 操作に関する注意内容に関しては、取扱説明書と本体表示内容を確認いただき、正しくご使用ください。
- 初めて点灯させた時、煙が出ることがありますが異常ではありません。耐熱塗装(400℃)の一時的な現象です。
- スポットライトは丁寧に扱ってください。
乱暴に扱いますとスポットライトの損傷・故障や、ランプ切れ等につながります。

○補修・メンテナンスについて

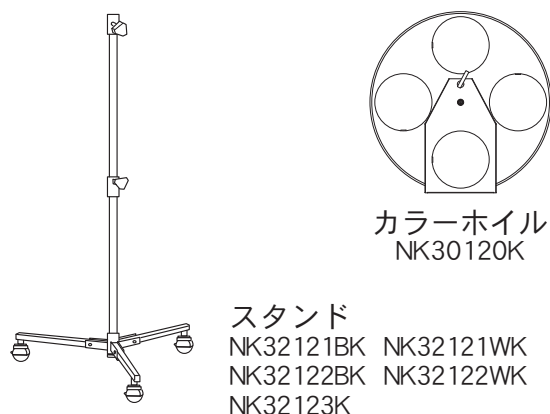
- ソケット、内部電線などの有寿命部品の点検・交換に関しては、専門のメンテナンス業者に依頼ください。
- レンズ、金網、ランプなどが損傷、熱変形した場合、必ず交換してください。
落下するとけがの原因となります。
- 安全を確保するために、定期的にチェックリストによる劣化診断を行ってください。
劣化が進行、損傷している部品は、メンテナンス業者による交換を実施ください。
- 構成部品の交換は、指定の交換部品以外は使用しないでください。
スポットライトの故障や破損の原因になります。
- スポットライトの改造はしないでください。発火・感電・落下・故障の原因になります。
- 照明器具には寿命があります。この取扱説明書の”保守とお手入れ”をご確認いただき、計画的な点検保守により、安全にご使用ください。
- 地震などの天災後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が点検を行ってください。未熟練者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

各部のなまえと取付方法

◆ 各部のなまえ



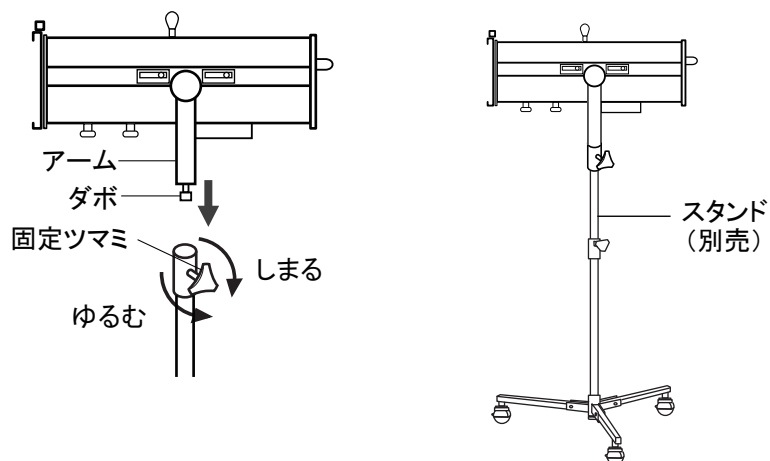
<別売部品>



◆ 取付方法

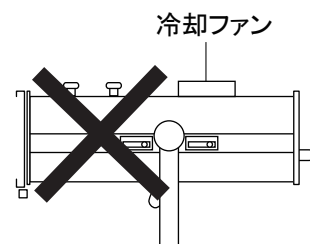
(スタンドへの取付)

スタンド取付による床置き専用器具です。



● 取付制限

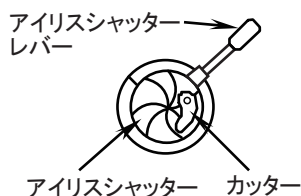
冷却ファンが上になる取付は
絶対に避けてください



◆ 操作方法

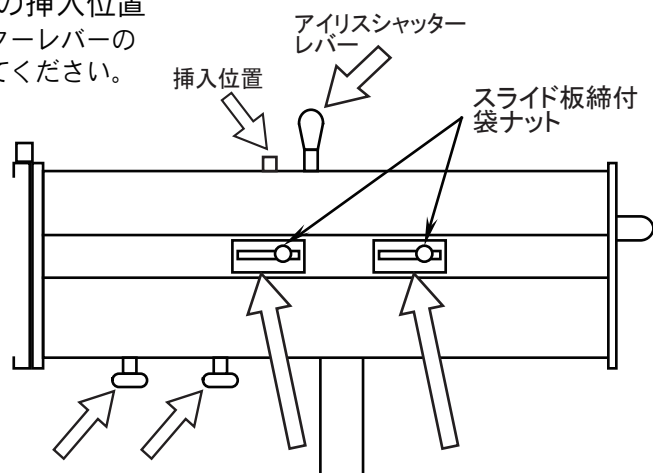
●アイリスシャッターの操作

アイリスシャッターレバーを左右に移動することにより照射される像の大きさを変えられます。
※アイリスレバーを最後まで絞りますと内部のアイリスシャッターと連動してカッターが閉じます。



●種板ホルダーの挿入位置

アイリスシャッターレバーの前面より挿入してください。



●焦点の調整方法

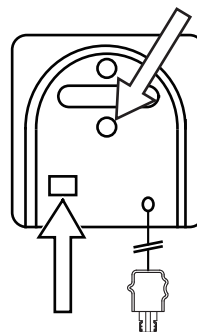
焦点調整ツマミを前後にスライドさせることにより、焦点の調整ができます。調整が終わりましたら焦点調整ツマミを締め付け固定してください。

●スライド板の操作

カラーホイール等使用される場合は、スライド板締付袋ナットをゆるめスライド板の位置を調整してください。

●ランプ位置調整

ランプ調整ツマミを右へまわすとランプが前へ、左へまわすとランプが後へ、移動します。
ランプを反射板の正常な位置へ調整するものです。

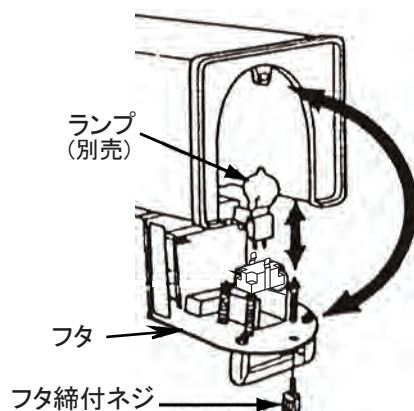


●スイッチの操作

スイッチをON側にすると、ランプがつくと同時にファンが回ります。

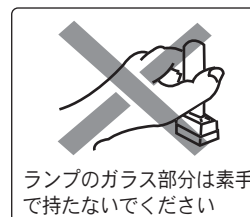
◆ランプ(別売)の装着・交換

- 1) 電源プラグを抜いて、電源を切ってください(交換の場合)
- 2) フタ締付ネジをゆるめフタを開いてください
- 3) ランプの磁器の部分を持って(ランプのガラス部分は素手で持たないでください) 交換してください



(ご注意)

1. ランプ切れをした直後のランプ交換は熱をもっていますので充分注意してください。
2. ランプのガラスに指紋がついたまま点灯しますと失透(ガラスの変質)を起こしトラブルの原因となります。万一ガラスに手が触れたり汚れた場合には、アルコールまたはシンナーを浸した布できれいにふきとり乾かしてからお取付ください。中性洗剤は使用しないでください。ガラス変質の原因になります。



ランプのガラス部分は素手で持たないでください

◆保守とお手入れ

- 常に明るさを保って使って頂く為に、定期的に掃除をしてください。
- 照明器具には寿命があります。計画的な点検、保守を行ってください。
以下に、主な有寿命部品と、その交換時期の目安を記載していますので、日常点検、及び定期点検を実施頂き適宜交換を行い安全にご使用ください。
※使用条件は、年間使用日数が150～250日、一日あたり使用時間が8時間です。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合・移動やシューティングの頻度が高い場合などは寿命が、短くなります。
 - ・1年に1回は、「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：CLX2021WA)
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

◆スポットライト質量および外かく温度

		NQ31124U	NQ31134U
質量		9.8 kg	9.8 kg
外かく温度	5分間点灯後	65 °C	120 °C
	点灯の安定時	95 °C	175 °C

◆交換部品 (保守のため部品を交換される場合、下記の品番のものをお求めください)

消耗部品 (別売)		 650W用器具に1 kWランプを使用するなど、間違った使用は行わないでください。 必ず、器具銘板に記載のランプを使用してください。	
部品名	品名	品番	仕様
適合ランプ (650W)	JPD100V650WC・T/G	JPD100V650WCTG	口金 GYX9.5、定格寿命200時間、色温度3200K
適合ランプ (1kW)	JCD100V1000WC/G-2	JCD100V1000WCG2	口金 GYX9.5、定格寿命200時間、色温度3200K
カラーフィルタ	ポリカラー	NQ3711(10枚以上)	ポリエステルフィルム(570×450)

有寿命部品 (下記リストに無い部品に関しては、別途お問合せください。)

部品名	部品品番	対象器具品番	仕様	交換時期 の目安
ソケット	NQFP00523	NQ31124U, NQ31134U	GYX9.5	4年
プラグ	WF5820B	NQ31124U, NQ31134U	C型20A	5年
アイリスシャッター ブロック	NQFP01202	NQ31124U, NQ31134U		5年

使用上のご注意

- ・冷却ファン付ですので、調光演出はできません。
- ・アイリスシャッターを閉じたままランプを長時間点灯しますと、内部のアイリスシャッターが焼け付きシャッター操作が固くなることがあります。
アイリスシャッターを閉じた状態では、背面のスイッチでランプを消灯することをおすすめします。

保証について

- ◆保証について
商品の保証期間は1年間です。ランプなどの消耗部品は除きます。
詳細に関しては弊社カタログをご参照ください。
- ◆保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ◆補修用性能部品について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。